

健生移発 1215 第 2 号
令和 7 年 12 月 15 日

各

中	学	校
特	別	支
援	学	校
中	等	教
育	学	校

 学校長 殿

厚生労働省健康・生活衛生局
難病対策課移植医療対策推進室長
(公 印 省 略)

臓器移植に関する教育用普及啓発パンフレットの送付について（御活用をお願い）

平素より臓器移植について御理解をいただき、厚く御礼申し上げます。

標記について、臓器の移植に関する法律（平成 9 年法律第 104 号）に基づき、移植医療に関する認識と理解を深めていただくことを目的として、中学生向けのパンフレットを作成し、送付しております。

つきましては、本パンフレットの趣旨を御理解いただいた上、今後の学校の教育活動において御活用いただきたくお願い申し上げます。また、同封いたしました「中学生向けパンフレット「いのちの贈りもの」に係る活用状況アンケートについて」につきましても、御回答いただきますよう重ねてよろしくお願い申し上げます。

なお、臓器提供に関する有効な意思表示は 15 歳以上とされており、本パンフレットは、各中学校等の 3 年生の授業にて御活用いただきたいと考えております。そのため、各中学校等において次年度の教育課程の検討がなされている時期に御参照いただけるよう、現在の 2 年生宛てに送付しておりますが、各中学校等のカリキュラムに応じて 3 年生以外の授業等で御活用いただいても差し支えございません。

また、障害の有無にかかわらず、すべての人に移植医療に関する認識と理解を深めていただきたく、特別支援学校の学校長様宛てにもパンフレットを送付しておりますので、必要に応じて、パンフレットを保護者に配布する等の御対応をお願いできますと幸いです。

公益社団法人日本臓器移植ネットワークでは、ホームページにて移植当事者のインタビュー映像や解説集等も掲載しておりますので、併せて御活用いただければ幸いです。

また、昨年度いただいたアンケートの御回答において、臓器提供意思表示カード付リーフレット等の送付の御希望が複数ございました。本年度も御希望がございましたら、以下の照会先まで御連絡ください。

加えて、公益財団法人日本アイバンク協会では、普及啓発ポスター等の配付を行っておりますので、詳しくは同財団ホームページの案内を御確認願います。

同封しております資料一覧、照会先等につきましては裏面を御参照ください。

＜同封資料一覧＞

- 「いのちの贈りもの」パンフレット：次年度の中学校等における３年生の授業にて御活用いただくことを想定し、現在の２年生及び２年生の先生方の分、予備（※１）
- 「授業サポート教材のご案内」、「教職員の皆様へ」資料（（公社）日本臓器移植ネットワーク作成）：現在の中学校等における２年生のクラス数の分
- アンケート：１枚（※２）

※１ 資料に不足がある可能性がございます。御手元に届きましたら、資料の冊数等をご確認の上、不足がございましたら下記厚生労働省照会先まで御連絡いただけますと幸いです。

※２ 次年度異なる形式（紙媒体→電子媒体など）での送付を希望される場合は必ずご回答ください。回答がない場合、次年度は今年度同様の送付方法となります。

＜参考HP＞

（公社）日本臓器移植ネットワーク HP：<https://www.jotnw.or.jp/forteacher/teacher/>

（公財）日本アイバンク協会 HP：<https://j-eyebank.or.jp/about/business.php#seminar>

臓器提供意思表示カード付リーフレット等に関する照会先
（公社）日本臓器移植ネットワーク
広報・啓発事業部 広報・啓発グループ
TEL 03-5446-8802

厚生労働省健康・生活衛生局難病対策課
移植医療対策推進室臓器移植係
関口・金村
TEL 03-3595-2256

臓器提供や臓器移植についてみなさんがどう考えているのか 家族とよく話し合ってみましょう

MEMO

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

臓器移植に関するお問い合わせを受け付けています。

(公社)日本臓器移植ネットワーク

☎0120-78-1069 (平日9:00-17:30)

ウェブサイトにもさまざまな情報が掲載されています。

臓器移植

検索

<https://www.jotnw.or.jp/>



眼球(角膜)の移植についてはこちらまでお問い合わせください。

(公財)日本アイバンク協会

TEL.03-3293-6616

アイバンク

検索

<https://www.j-eyebank.or.jp/>



この印刷物はAランクの資材のみを使用しており、印刷用の紙にリサイクルできます。

2025.11


いのちの贈りもの



グリーンリボンは、
移植医療のシンボルです。

INDEX

臓器移植ってなんだろう？	1
移植が必要な患者さんはどれくらいいるの？	1
脳死と心臓死	2
考えよう。話し合おう。	3
あなたは考えたことがありますか？	4
臓器を提供した人の家族の話	5
臓器移植を受けた人の話	5
臓器提供の意思表示	6

 厚生労働省

臓器移植ってなんだろう？

人間のからだの中には、心臓・肺・肝臓・腎臓などの臓器があり、それぞれが決められた仕事をしています。

でも、薬や手術では治せないほど臓器が機能しなくなった時、亡くなった方のまだ健康な臓器と交換することで元気なからだを取り戻

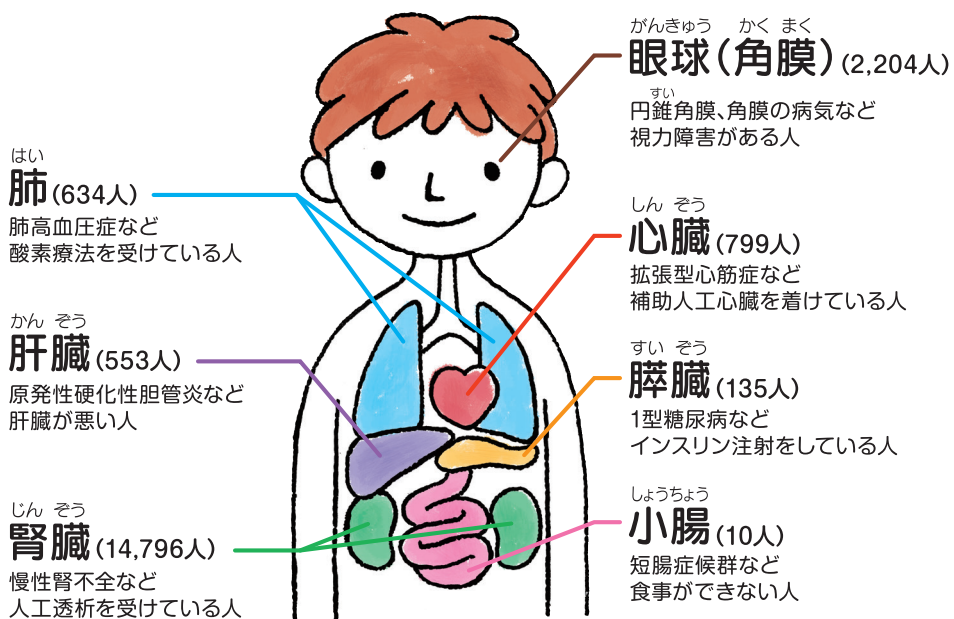
す治療法が「臓器移植」です。臓器を提供する人を**ドナー**といい、移植を受ける人を**レシピエント**といいます。



移植が必要な患者さんはどれくらいいるの？

日本臓器移植ネットワークとアイバンクに登録できる臓器と主な病気

(令和7年8月31日現在の移植希望登録者数)



※(公社)日本臓器移植ネットワーク及び(公財)日本アイバンク協会調べ

脳死と心臓死

人が臓器を提供する場合の「死」には、2種類あることを知っていますか？

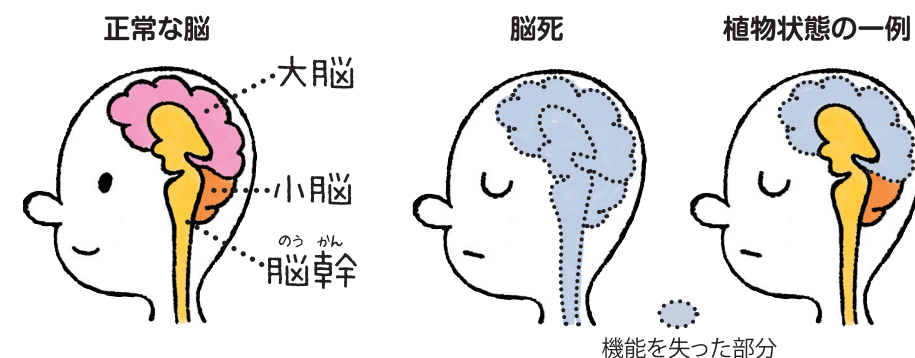
1つは、心臓が止まって血液が流れなくなる**「心臓死」**です。こうなった人のからだは、だんだん冷たくなっていきます。心臓死の場合に提供することができる臓器は、腎臓・膵臓・眼球です。

もう1つは、**「脳」が機能しなくなる「脳死」**です。事故や病気などで脳が傷ついて、すべての機能を失ってしまうと、意識がなくなり、呼吸は止まってしまいます。しかし、機械を使って、酸素を肺に送ると、心臓

はしばらく動き続け、このとき「からだはあたたかい」状態です。しかし、一度「脳死」の状態になってしまうと、もとの元気な姿にもどることはなく、やがて心臓も止まってしまいます。多くの国々では、脳死は人の死とされています。日本でも1997年に臓器移植法(臓器の移植に関する法律)ができ、**脳死で臓器を提供する場合に限り、脳死を人の死とすることになりました。**

脳死の場合に提供することができる臓器は、心臓、肺、肝臓、腎臓、膵臓、小腸、眼球です。

正常な脳、脳死、植物状態の一例



意識がなく、脳死と同じように見える植物状態は、脳幹の機能が残っていて、自分で呼吸できることが多く、回復する可能性もあり、脳死とはまったく違います。

考えよう。話し合おう。

もし、自分や家族が臓器移植により命が助かるかもしれないとしたら、“臓器移植を受けたい”ですか、それとも“受けたくない”ですか？

もし自分や家族が死に直面したとき、“提供できる臓器をあげたい”ですか、それとも“あげたくない”ですか？

どれも大切な「自分の気持ち」であり、正解も不正解もありませんが、「あなた」はどうですか？誰もが選択することのできる権利であり、等しく尊重されますので、よく考え

てみましょう。

また、**本人が“臓器を提供しない”という意思表示している場合や提供しない意思があるとみなされる場合は臓器提供が行われることはありませんが、それ以外の場合、臓器提供するかどうかはご家族などの総意で決めることとなります。みなさんがどう考えているのか家族などの大切な方に伝え、よく話し合っておくことが大切です。**



どの気持ちも守られます

「移植医療に関する世論調査」 (令和7年7月 内閣府大臣官房政府広報室)

国民の臓器移植に関する意識等を把握するために、全国18歳以上の日本国籍を有する方を対象に、世論調査を実施しております。調査結果に関しては内閣府ホームページにて公表しておりますので、ご参照ください。

(調査結果掲載先) <https://survey.gov-online.go.jp/healthcare/202509/r07/r07-ishoku/>



あなたは考えたことがありますか？

みなさんは「死」について考えたことがありますか？

つい、さっきまで元気だった人が、交通事故で死んでしまうかもしれません。何かのきっかけで病気が急に悪くなり、それが死につながるってしまうこともあります。

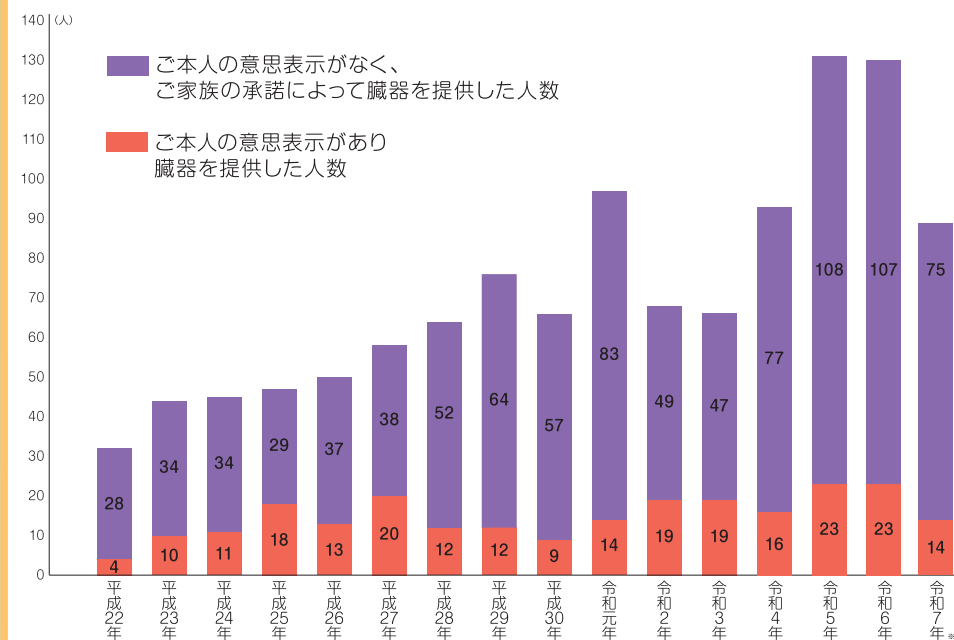
もし、交通事故や病気で死んでしまっても、いくつかの臓器が健康

な状態だったら？その健康な臓器は、臓器が機能しなくなったために苦しんでいる人、死と向き合っている人に提供することができます。

どんなに健康な人にも、残念ながら寿命があり、いつまでも生き続けることはできません。いつかは「死」がやってきます。

脳死で臓器を提供した方の人数

現在、ご本人の意思表示がなくご家族などの承諾によって臓器提供が行われることが多いですが、遺された自分のご家族などが突然迫られる選択に悩まないように、ご自身の臓器提供に関する意思は、大切な方と事前に納得できるまで話した上で、表示することが重要です。



※令和7年8月31日現在

臓器を提供した人の家族の話

もし、愛する家族を突然失ったら?.....あなたは考えたことがありますか。

「お父さん、自発呼吸ができなくて…」それは突然のことでした。前の日、自宅で倒れた父は救急搬送され、手術は成功したと思いましたが、病院の先生は言いました。「お父さんは脳死状態です。命はもってあと1週間です」さらに「脳死の方は臓器提供が可能です。患者さんの意思が分からない場合は、ご家族の意見に従います。どうされるか話し合ってください」と。

父はボランティアによく携わっていました。きっと、

あげてほしいと言うんじゃないか…それが私たち家族の出した結論でした。翌日、臓器提供の手術が行われました。

ぽっかり穴が開いたような日々、涙を流す私に弟が言いました。「僕は寂しくないよ。だってお父さんの心臓はしっかり動いているでしょう」そうだ、父はまだ生きている。誰かの命をつなぎ、この空の下で、生き続けている。

明日の命を保証されている人は誰もいない。だからこそ、今日というこの一日を大切に、自分らしく笑顔で生きていきたい。

臓器移植を受けた人の話

10歳代の時に肝臓移植を受けた男性

中学1年生のときに分かった肝臓の難病。いつも通り学校へ通っていた毎日から一転して入院。臓器移植でしか助かる道がない難病であることを告げられ、「なんで自分が」と何度も思いました。

移植を受けられるか分からない不安、誰かのいのちをつないでもらうことへの葛藤。精神面でも病気の付き合いは難しかったです。

突然の連絡で移植を決断し、手術を終えて退院したときが、一番印象に残っています。涙を流して見送ってくれた看護師さん。『どれほど自分が恵まれていたのだろう』『こんなに自分のことを思ってくれ

ていた』などたくさんの感情が込み上げました。

移植後には体のだるさも取れ、学校にも休まずに行けるようになりとても嬉しかったです。

私は今、看護師を目指して大学に通っています。入院中、いつも気にかけてくれた看護師さんの存在が大きかったからです。

生死に関わるような体験をし、何気ない生活のすべてが輝いて見えるようになりました。第二のいのちを頂けたことに感謝し、ドナーの方と共に夢に向かって頑張ります。

サンクスレター(感謝の手紙)

移植を受けた患者さんは、臓器を提供してくれた人のご家族に絵や手紙などで感謝の気持ちを表現し、移植コーディネーターを介し、やり取りすることができます。※ただし実名は出せません

腎臓移植を受けた女の子のサンクスレター



「移植医療によってつながるいのち」をテーマに厚生労働省YouTubeチャンネルで動画を公開していますのでご覧ください。 <https://www.youtube.com/watch?v=mum0AftgEdc>

移植経験者や臓器提供者の家族の手記を(公社)日本臓器移植ネットワークのホームページで紹介しています。 <https://www.jotnw.or.jp/note/>



臓器提供の意思表示

「意思」という言葉は、「はっきりした気持ち」のことです。臓器を提供したい人も提供したくない人も、自分の意思を正確に伝えるための良い方法は、**マイナンバーカードや運転免許証の意思表示欄**などに書いておくことです。この意思表示欄には、「自分の臓器を提供したい」という意思も、「自分の臓器を提供したくない」という意思も書いておくことができます。「提供したい」という意思が有効になるのは、15歳以上の方になりますが、「提供したく

ない」という意思是15歳未満でも有効となります。**本人が「臓器を提供したくない」という意思表示している場合などを除き、臓器提供するかどうかはご家族などの身近な方が最終決定をすることになりますので、遺された自分の大切な方が突然迫られる選択に悩まないように、そして、決断した結果に「本当に良かったのか…」と悩み続けないように、意思を表示しておくことが重要です。**

臓器提供意思表示カードなどの様式

◎臓器提供意思表示カードの意思表示欄(例)

◎マイナンバーカードの意思表示欄(例)

◎運転免許証の意思表示欄(例)

◎インターネットでの意思登録(※)

※(公社)日本臓器移植ネットワークのホームページでも臓器提供意思登録ができます。 <https://www2.jotnw.or.jp/>



授業サポート

JOTでは、臓器移植を題材とした「いのちの教育」の授業を様々な方面から支援しています。詳しくは、JOTのホームページや下記お問い合わせ先までご連絡ください。

①～⑤の教材及びセミナー、講師の派遣は全て**無償**です。

① 教材

●カード付 リーフレット

記入方法の説明と意思表示カードが一体になったリーフレットです。



●think transplant

臓器提供者のご家族・移植経験者の想いが綴られた手記です。

●普及啓発映像集 (DVD)

脳死の解説、移植までの流れ、臓器提供者のご家族・移植経験者の話などの資料映像です。教材映画「サクスレーター」や、マンガ映像「つながるいのち」も収録されています。

●教材映画「サクスレーター」

15歳という年齢を迎える中学3年生が主人公の物語です。幼馴染の大地とひとみ、クラスの友人、それぞれの思いを題材にした教材です。道徳の授業を中心に活用いただけます。



●マンガ 道徳教材セット 「つながるいのち」

中学生の道徳の授業を中心として小学校から高等学校まで幅広く活用いただける教材セットです。教材セットは、マンガ映像、生徒用冊子、教師用手引書の3点から構成されています。

② キッズサイト いちから学ぼう。親子で話そう。 みんなのための臓器移植

小学生～中学生向けに臓器移植の基礎知識をやさしく紹介するほか、クイズやダウンロードして活用できるすごろく、臓器が出てくるARなど、楽しく学べるコンテンツも盛り込んでいます。



③ 臓器移植解説集 (パワーポイント)

臓器移植の概要や移植までの流れ、脳死についてを解説しています。JOTのホームページからダウンロードできます。授業で活用ください。



④ 教育者向けセミナー

毎年、教職員を対象とした授業実施を支援するセミナーを開催しています。これまでの資料等はJOTホームページよりダウンロードできます。

⑤ 出前授業講師の派遣

臓器移植コーディネーターや医療従事者などの臓器移植関係者や実際に臓器移植を受けた方などを講師として派遣します。
※オンライン講義となる場合があります。



●東京の事務所にて学生訪問も受付中

課題や訪問目的に応じて講義をします。内容や時間などご相談ください。

●教育者向けコンテンツ

臓器移植 教育 検索



お問い合わせ先



公益社団法人 日本臓器移植ネットワーク

いのち、つなぐ。 〒108-0022 東京都港区海岸3-26-1 パーク芝浦12階

0120-78-1069 (平日 9:00～17:30)

臓器移植 検索

<https://www.jotnw.or.jp>



2025.12

教職員の皆様へ



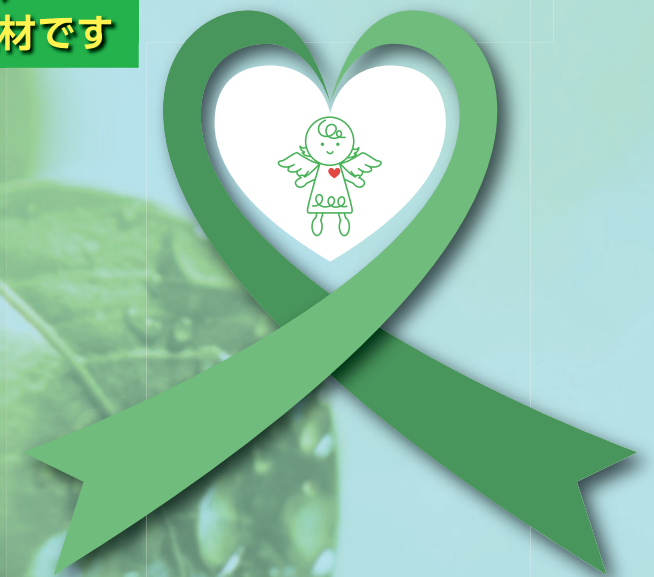
臓器移植を題材とした 「いのちの教育」のご提案

「臓器移植」は、自他の生命の尊さを考え、
子どもの多様な価値観の醸成に適した題材です

学校教育では、教育活動で「いのちを大切にする教育」に取り組むことが強く求められています。現在使用されている中学校の道徳教科書の多くでは、「臓器移植」を題材の一つに取り上げています。中学生にとって「臓器移植」について学ぶことは、自らのいのち、家族のいのち、他者のいのちについて考え、互いの価値観について知る機会になると考えられます。

このたび、臓器移植について分かりやすく説明している「いのちの贈りもの」(厚生労働省制作)が、全国の中学校に配布されました。ぜひ貴校での「いのちの教育」の教材として、様々な学習場面でご活用ください。

本リーフレットには、
「いのちの教育」における臓器移植を題材にした指導について、
学習場面での活用例やその解説を掲載していますので、ご参照ください。



全国の中学校に厚生労働省が配布



●臓器移植は「いのちの教育」の 題材として活用されています

次ページよりカリキュラムでの活用の提案と解説を掲載しています。

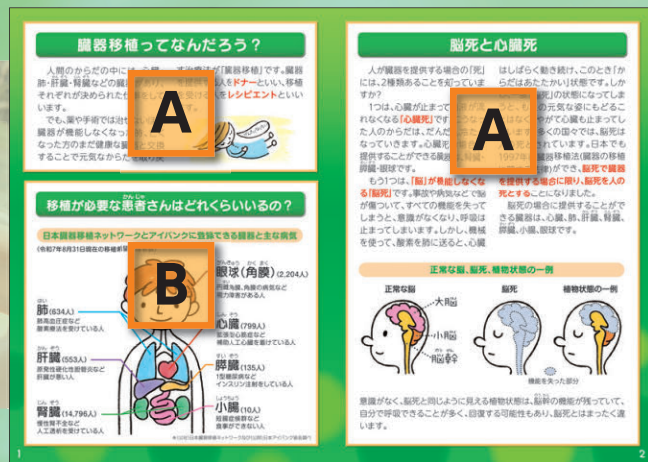
●教材の無償配布や 出前授業を行っています

日本臓器移植ネットワーク(JOT)では、道徳教材セットや臓器提供者のご家族・移植経験者の手記、映像教材の無償配布、臓器移植コーディネーターや実際に臓器移植を受けた方等の派遣(出前授業)など授業サポートを行っています。詳しくは、裏面をご覧ください。

制作協力 日本教育新聞社



「いのちの贈りもの」の 学習場面での 活用例



A P1 臓器移植ってなんだろう？ P2 脳死と心臓死

臓器移植という治療法、脳死と心臓死との違いについて説明

理科の生命を維持する働きや、保健体育の健康に関する学習などとの関連で生かす

B P1 移植が必要な患者さんは どれくらいいるの？

移植を希望している人の多さや、提供できる臓器について確認

理科、保健体育のほか、生命の尊厳や社会福祉の視点から、社会などとの関連で生かす

C P3 考えよう。話し合おう。 P4 あなたは考えたことが ありますか？

誰もが死を迎えることを踏まえて、臓器を提供すること、移植を受けることについて、一人一人の自由な意思を基に考えを深めることの大切さを整理

家族の絆や生命の尊厳について考える題材として、国語、家庭、道徳などで生かす

D P5 臓器を提供した人の家族の話 P5 臓器移植を受けた人の話

移植経験者の体験談やサンクスレターを紹介

国語での作文や手紙の題材、道徳の感謝の心について考えを深める学習などで生かす

E P6 臓器提供の意思表示

臓器提供をどう考えるのかについて、意思表示をすることの大切さと、その方法について確認

道徳での生き方に関する判断力を高める学習等で生かす

各ページは、これらの教科等だけでなく、**総合的な学習の時間**での健康・福祉・生命などの横断的課題として、また、**特別活動**での健康生活の指導、健康安全・体育的行事、生徒会の実践的活動などで、広く生かすことができます

「いのちの教育」における臓器移植

今、私たちの周りで、いのちについて考えを深める機会が乏しくなっています。日常生活の中に疑似体験が広がり、リアリティのあるいのちを感じる機会も減っているからでしょうか。学習指導要領では、生命に対する畏敬の念や心身の成長発達や健康についての理解を深めることが重視され、「いのちの教育」の充実を図ることが求められています。臓器移植は、これらの課題に正面から向き合うことのできる題材として、多様な角度から生かしていくことができます。

■ 臓器移植を生かすことの意義

臓器移植をいのちの教育に生かすことには、次のような重要な意義があります。

○生と死の問題に直接向き合う …… 生と死の問題に正面から向き合い、それを自分の切実な現実問題として受け止め、迷い、葛藤し、議論を深めることができます。

○いのちの見方を多面的に深める …… いのちについては、さまざまなとらえ方があります。例えば、一人に唯一のかけがえのないもの、世代を超えて連続するもの、共に高め合うものというとらえ方などです。臓器移植を生かす学習は、このような生命観をさらに揺り動かし、一層多面的、総合的に考えられるようにする力があります。

○生きることにについて前向きに考える …… 臓器移植を題材にすることで、自己の生き方の実現、共生、感謝、家族愛、人間愛など、豊かに生きる上での価値観を深めることができます。救えるいのちがあること、一人のドナーが複数の人のいのちを救えることなどにも心を向けることは、いのちのもつ可能性をより幅広く、前向きに考えることにもつながります。

■ 臓器移植を考える着眼点（例）

臓器移植を生かす学習では、例えば、生徒の中に次のような問題意識が生まれます。その際、正確な情報を得て、それをもとに話し合えるように促すことが大切です。

- ア 臓器移植とはどんなものか。
- イ 臓器移植の現状はどんなか。
- ウ 臓器移植に生と死の問題がどのようにかわるのか。
- エ 臓器移植法は、なぜ改正されたのか。
- オ ドナー、レシピエントやそれぞれの家族にはどんな思いがあるのか。
- カ 自分自身はこの問題をどう考え、それにどう向き合うか。

■ 生かすことのできる学習場面（例）

臓器移植は、次のように学校の様々な教育活動で生かすことが可能です。学校の実情やカリキュラムの状況などに応じて、その場面を柔軟に着想してみたいものです。

◇各教科 …… 例えば、国語科での討論の題材、社会科での医療や高齢社会の問題を考える資料、理科の内臓の働きや学習での発展的な教材、保健体育科の保健分野での健康や疾病の学習や家庭科での家族のかかわりに関する学習などの補助資料として生かし、それらをクロスさせた学習の中で取り上げたりすることが考えられます。

◇道 徳 …… 道徳の時間においては、自他の生命の尊さや、人間として生きることの気高さなどの道徳的価値に重ねて、充実した生き方について考えを深める学習が考えられます。

◇総合的な学習の時間 …… 教科の発展的、横断的な学習課題として、健康や福祉、生命倫理などの角度から臓器移植を直接取り上げ、深めることができます。

◇特別活動 …… 生徒会の中で自発的な活動を生み出したり、学校行事における「健康安全・体育的行事」などで臓器移植を扱ったりすることができます。

■ 生かしたい多様な学習方法（例）

さらに、豊かに学ぶための学習方法をさまざまにイメージすることも大切です。例えば、次のようなアプローチを柔軟に生かすようにするとよいでしょう。

- ・関連機関などから必要な情報を取り寄せたり、Web上で得たりする。
- ・臓器移植にかかわる人の体験談や考えなどを直接うかがう。
- ・新聞記事やニュースなどの報道された情報を生かして考えを深める。
- ・ワークシートに自分の考えを整理したり、各自の考えを表明し議論したりする。
- ・家族や地域の大人を含めた様々な人の中での話し合いの場をつくる。 など

なお、学習に際しては、臓器移植への関心を深めることを第一とし、一人一人の意思を最大限尊重しながら進めることが大切なのは言うまでもありません。また、生徒それぞれに多様な家族環境もあることを踏まえ、配慮を欠かさないことも重要です。

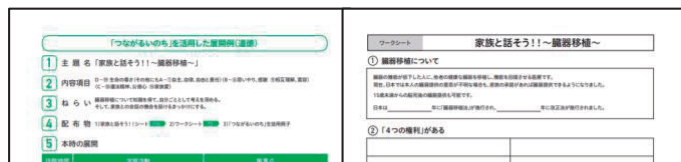
臓器移植にかかわる答えは一人一人の中にあるのです。ぜひ、生徒一人一人が臓器移植について知り、自分の問題として考えることのできる機会をつくってみましょう。

授業サポートのご案内

道徳教材セット「つながるいのち」

中学校「特別の教科 道徳」の教科書に掲載されている「臓器移植」を題材として扱う授業の実施を支援します。

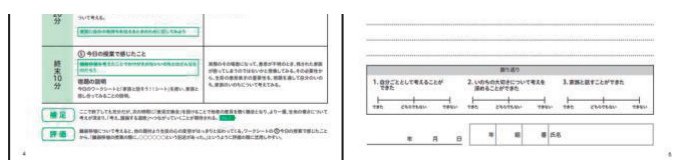
教師用手引書、生徒用冊子、マンガ映像の3点から構成されています。



教師用手引書

教材セットを使用した「授業展開例」と「ワークシート」を掲載しています。

ワークシートはそのままコピーして授業で使用できます。



マンガ映像

教材セットのダウンロードはこちらから

※ 資材は、送料含めて
無償で配布しています。



生徒用冊子

導入としてのマンガのほかに臓器移植の解説や自分ごととして考えるための問いを掲載しています。

出前授業（講師派遣）



実際の授業風景

「臓器移植」を題材とした“いのちの教育”に臓器移植コーディネーター・医療従事者など臓器移植関係者や、実際に臓器移植を受けた方などを講師として派遣します。まずは、お気軽にお問い合わせください。

お申し込みはこちらから

※派遣に関わる費用は
すべて無償です。



教材映画「サクスレーター」



(約17分)

臓器提供の意思表示が可能になる15歳の中学3年生が主人公です。一通の手紙を投函する幼馴染の姿を見かけたことから始まります。

道徳や総合的な学習（探究）の時間にご活用いただける、教材を使用した指導案もあります。



以下の方法で視聴できます

- ・日本臓器移植ネットワークのYouTube
- ・普及啓発映像集（DVD）

教育への取り組み▶<https://www.jotnw.or.jp/forteacher/teacher/>

キッズサイトのご案内

オンライン学習で活用できるWEBサイト

いちから学ぼう。親子で話そう。

「みんなのための臓器移植」

臓器移植について学べる子ども向けWEBサイトです。

臓器移植を通じて「いのちの尊さ」について学び、対話する機会へとつながります。

家庭での学習から、学校での授業まで幅広くご活用ください。



New!!
すぐらく

臓器移植について

研究用シート

臓器移植 進め方ガイド

年齢に合わせた情報

からだ・臓器の働き

楽しいクイズ

主体的な学びに

総合的な学習の時間での 調べ学習・探究活動に

- まとめやすい項目付き研究用シート
- 進め方がわかるガイド
- インタビュー等の対話を促す仕掛け

主体的な学びに

- 年齢に合わせた臓器移植の情報／表現
- わかりやすいからだや臓器の働き
- 絵本や臓器が出てくるAR(デジタルコンテンツ)等の身近に感じるような仕掛け
- 楽しく学べて復習になるクイズ
- 家族や友達と楽しみながら学べるすぐらく



映像コンテンツ「ハーティといっしょに学ぼう！」 みんなのための臓器移植

研究用シートの内容に沿って
グリーンリボンキャンペーンの天使
「ハーティ」が講師となって
臓器移植を分かりやすく講義します。



キッズサイト ▶ <https://www.jotnw.or.jp/kids/>

中学生向けパンフレット「いのちの贈りもの」に係る活用状況アンケートについて
(回答のお願い)

平素より臓器移植についてご理解をいただき、厚く御礼申し上げます。

この度送付いたしましたパンフレットについて、今後の普及啓発に活かすため、アンケートを実施いたします。令和8年7月31日(金)までに下記のURLよりご回答いただきますようお願いいたします。

なお、インターネット環境がない等の場合には、こちらの用紙にご記載の上、FAXによる送付をお願いいたします。また、ご不明な点等がございましたら下記の問い合わせ先までご連絡いただけますと幸いです。よろしくお願いいたします。

【回答先】(URL) <https://www.mhlw.go.jp/form/pub/mhlw01/2025zouki>



(QRコード)

(FAX) 03-3593-6223

【問い合わせ先】厚生労働省健康・生活衛生局難病対策課

移植医療対策推進室臓器移植係 関口、金村

電 話 : 03-3595-2256 E-mail: ishokuchousa@mhlw.go.jp

Q1. 学校名等を記入してください。

・都道府県名 _____ ・学校名 _____

Q2-1. 今回、パンフレットを授業等で活用しましたか。または、活用するご予定はございますか。該当する番号を○で囲んでください。

1. 授業で活用した(する予定) 2. 「朝の会」等で活用した(する予定)
3. 活用しなかった(しない予定) 4. 未定

Q2-2. 【パンフレットを活用しなかった(しない予定の)学校のみ】活用しなかった(しない予定の)理由について、該当する番号を全て○で囲んでください。

1. 活用する機会(時間)がなかった
2. 内容(教え方)が難しく、取り上げることができなかった
3. 臓器移植の問題について触れたが、パンフレットは活用しなかった
4. その他ご意見等 ()

Q3-1. 【パンフレットを授業で活用した(する予定の)学校のみ】パンフレットをどの教科等で活用しましたか(する予定ですか)。該当する番号を全て○で囲んでください。

1. 社会 2. 保健体育 3. 特別の教科 道徳 4. 総合的な学習の時間
5. 他教科等 ()

Q3-2. 【パンフレットを授業で活用した(する予定の)または「朝の会」等で活用した(する予定の)学校のみ】パンフレットをどのように活用しましたか(する予定ですか)。該当する番号を全て○で囲んでください。

1. 配布した 2. 教師が内容を説明した 3. 生徒同士で話し合い等をした
4. 家族と話し合うことを促した 5. その他 ()

次のページもご回答ください。

Q 4. パンフレットの送付については、紙媒体に代わり電子データでも受け付けております。ご希望の方法に該当する番号を○で囲んでください。

1. 電子データの送付のみを希望する 2. 紙・電子データいずれも送付を希望する
3. 紙媒体の送付のみを希望する

(電子データ送付の場合のメールアドレス：)

(※) メールアドレスの記入漏れが散見されます。電子データでの送付を希望される場合には、**必ず**ご記入くださいますようお願いいたします。

Q 5. 今後パンフレットを授業等で有効活用するために、どのような点の改善を希望しますか。ご意見等がございましたらご記入願います。

()

Q 6. 同梱の「教職員の皆様へ」に記載の授業サポートについて、利用したいものがありましたら該当する番号を全て○で囲んでください。

1. カード付リーフレット、普及啓発映像集、道徳教材セット等教材の配布
2. 出前授業講師の派遣 3. 授業実施の支援をする教育者向けセミナーへの参加

いずれかに○をつけた方は、下記よりお申し込みができます。いずれも送料含め無料です。

(URL) <https://www.jotnw.or.jp/forteacher/teacher/>



(QRコード)

Q 7. その他ご意見がございましたらご記入願います。

()

ご協力ありがとうございました。